

**平成31年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1402

施設名	伊丹市立ローラースケート場		
施設の設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	伊丹市ローラースケート協会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市北伊丹8-230-1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	管理施設の年間利用者合計	
	今年度の目標値	26,000	上期の実績値 11,513

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31(上期)	H31(通期)
	来館者数(人)		15,098	30,652	26,639	25,915	25,801	11,513
講座開催回数(回)		-	142	136	157	151	84	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)計画	平成31年度(2019)実績(上期)	
収入	使用料収入	0	0	6,500	2,879	
	事業収入	1,780	1,905	1,700	831	
	その他	149	148	10	6	
	指定管理委託料	10,070	10,070	3,400	1,684	
	①合計	11,999	12,123	11,610	5,400	
支出	維持管理	光熱水費	278	313	300	143
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,019	1,002	1,000	125
	運営	人件費	7,152	7,354	7,700	4,177
		事業等経費	1,836	4,560	2,500	1,310
		その他	0	0	0	0
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計		10,285	11,914	11,500	5,755	
純収支(①-②)		1,714	209	110	△ 355	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H26	H27	H28	H29	H30	H31(上期)
	市の収入		7,866	8,052	7,286	6,953	6,718
(内、使用料収入)		7,790	7,969	7,163	6,826	6,711	0
市の支出		9,711	10,070	10,168	10,070	10,070	1,684
(内、指定管理委託料)		9,711	10,070	10,070	10,070	10,070	1,684
実質経費(歳出-歳入)		1,845	2,018	2,882	3,117	3,352	1,684

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。H31年度から利用料金制度導入している。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	場内及び周辺を定期的に清掃・保守点検・修繕箇所は優先順位をつけて適宜実施し市に報告。備品管理に台帳を整備し節電にも努めている。	A	場内及び周辺の清掃が行き届いており、清潔に保たれている。保守点検、備品管理、修繕業務、節電など適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	責任者・各業務担当者を適正配置。研修は年1回行いまた業務チェック表を作成し見落としのないように努めている。	B	必要な職員の人員配置が行われている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	協会員全員にメール体制を整備している。	B	メール体制を整備し、連絡体制の強化に努めている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者とは公平且つ積極的に接触を取りアンケートでの苦情・要望に対応した改善策を実施している。	A	清潔・安全・安心を基本とし利用者の意見を反映しながら、公平な施設運営に取り組んでおり、アンケートの結果にも表れている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	行事予定表に基づき実施。各教室を実施しイベントも開催して集客・認知に努めている。	B	利用者のニーズに合わせた教室事業を展開している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類等は整理整頓し秘密保持対象書類は担当者のみが扱うと共にHP・FBの充実にも努めている。	B	施設で扱う個人情報適切に管理し、HP・FB等により情報発信を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	年度計画に従い適正に実施し監査2名で毎月チェックして市に報告している。	B	多重チェックにより適正な経理処理を行っている。
経理処理は、適切に行っているか。		A	A			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	上期の利用状況については、前年度並みの実績を維持しており、協定書・仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。また、利用者満足度調査の結果においても、おおむね良好であることから、下期の活動により目標を達成することを期待している。
	総合評価 B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和元年9月15日～令和元年9月15日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> 施設内の掃除は行き届き、清潔に保たれていますか。→「はい」約98% 「いいえ」約2% 施設を利用して全体的な満足度はいかがですか。→「大変良い・良い」約91% 「普通」約9% 不当に利用を制限されたことはありますか。→「ない」約98% 「ある」約2% プロテクターのゴム紐がのびている。 スタッフに対してはマナー良く、適宜アドバイスが受けられ満足しているとのこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も利用者の皆様に満足していただけるよう、清潔・安全・安心を基本に、施設運営に取り組んでまいります。 様子を見ながら修理し交換頻度を多く致しませす。 利用者に対する接客が評価されたことを有難く思います。
回答者数	58	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
a	a
a	a